

神の沈黙？ ③

イントロダクション | 「燃えさかる火の試練」

今日の聖書は、試練や苦しみに遭うときどのような希望があるのかを語っています。第1に、信仰の試練や苦しみはだれもが避けたいことですが、必ず起こることなのです。それゆえ恐れ過ぎないでください。第2に、キリストにあって苦しみを乗り越えていくことを教えています。驚くべきことに、試練が深い喜びとさえなるのです。さらに3番目に、試練と苦しみの後に来る将来に期待しましょう。真実な創造者である神にあなたの人生をゆだねてください。

聖書 | 1ペテロ書4章12-19節

4:12 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、3むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現れるときにも、喜びおどる者となるためです。14 もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくさるからです。15 あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、悪を行う者、みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません。16 しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、この名のゆえに神をあがめなさい。17 なぜなら、さばきが神の家から始まる時が来ているからです。さばきが、まず私たちから始まるのだとしたら、神の福音に従わない人たちの終わりは、どうなることでしょうか。18 義人がかるうじて救われるのだとしたら、神を敬わない者や罪人たちは、いったいどうなるのでしょうか。19 ですから、神のみこころに従ってなお苦しみに会っている人々は、善を行うにあたって、真実であられる創造者に自分のたましいをお任せしなさい。

考えましょう |

- 1: (12-14 節) これを書いた使徒ペテロは、試練についてどのように言っていますか？ どう対処することができるかと語っているのでしょうか。あなたにとって驚くべきことは何ですか？
- 2: 大きな試練や苦しみは、しばしば神に対する信仰を揺り動かします。17世紀に起こった日本におけるキリスト教の迫害やクリスチャン人口がなかなか増えない現状を指して、日本の文化にキリスト教は合わないと言われることさえあります。あなたはそのようなチャレンジに対して、どのように答えることができると思いますか？ (参考 遠藤周作)
- 3: なぜキリストにある試練や苦しみを、喜びや幸せとして前向きに受け止めることができるのでしょうか？ (参考 ヘブル4:15-16、ローマ8:26)
- 4: (15-16 節) ペテロは試練や苦しみに遭うとしても、善を行ない、恥じることなく神をあがめるように勧めています。しかし、イエスが十字架の苦しみと死を目前にした時、彼は怖れや不安をあらわしています。イエスが味わった苦しみとクリスチャンが経験する試練との間には、何か違いがありますか？ その違いはどのように私たちの励ましとなるのでしょうか？ (参考 マタイ26:39、27:45-46)
- 5: (17-19 節) ペテロは試練や苦しみを最後の審判の始まり、あるいは終わりの日のさばきを思い起こさせる機会として見えています。さばきを思い起こすことは、あなたにどのような益をもたらしますか？
- 6: イエスも十字架の死の後に復活して、最終的な勝利を約束してくださいました。試練に遭うとき、キリストにあって苦しむ人にはどのような希望がありますか？

読みましょう |

遠藤周作 Shusaku Endo 「沈黙 SILENCE」(新潮文庫) p.231,236 tr. by William Johnston, pp.198-9,202-3

この国は沼地だ。…どんな苗もその沼地に植えられれば、根が腐りはじめる。…我々はこの沼地にキリスト教という苗を植えてしまった。…日本人は人間とは全く隔絶した神を考える能力を持っていない。日本人は人間を越えた存在を考える力も持ってない。

This country is a more terrible swamp … Whenever you planta sapling in this swamp the roots begin to rot; … And we have planted the sapling of Christianity in this swamp. … The Japanese are not able to think of God completely divorced from man; the Japanese cannot think of existence that transcends the human.

ヘブル書 4 章 15-16 節

4:15 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでした。すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。16 ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなくなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

ローマ書 8 章 26 節

8:26 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてください。

マタイ 26 章 39 節

「わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願うようではなく、あなたのみこころのように、なさってください。」

マタイ福音書 27 章 45-46 節

27:45 さて、十二時から、全地が暗くなって、三時まで続いた。46 三時ごろ、イエスは大声で、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と叫ばれた。これは、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。

祈りましょう |

- ・ 苦しみや試練に遭うとき、これを驚き怪しむことなく、かえってキリストの恵みを味わう機会とすることができるように信仰を働かせましょう。キリストの十字架と復活による救いと希望が、聖霊によって私たちの心に豊かに満ちあふれるように祈りましょう。
- ・ 苦しみや試練を通して神の恵みを知った経験があればそれを分かち合い、試練や苦しみの中にある方々のために祈りましょう。

今週～来週のイベント

ランチタイムミーティング (21 赤坂、22 丸の内、23 大手町)

老人ホームボランティア (25)

礼拝 Worship & Fellowship (26) 福音のパートナーシップ「人間の役割」 14:00～、@日本橋浜町 F タワー

ウェルカムディナー (26) 申込み events@gracecitychurch.jp

グレースシティゴスペル (27) クワイアメンバー募集中!

ランチタイムミーティング (3/1 霞が関、2 大手町)

お弁当プロジェクト (4)

礼拝 Worship & Fellowship (5) 福音のパートナーシップ「知恵のある生活」 ①13:00～、②15:30～、@KDDI ホール